

第10回「チーム 新・湯治」セミナー

新・湯治モデル調査から考える、今後の温泉地の可能性② 開催概要

環境省では、現代のライフスタイルにあった温泉地での滞在方法「新・湯治」の実現に向けて、「新・湯治推進プラン」に基づき、【新・湯治コンテンツモデル調査】、【新・湯治の効果に関する協同モデル調査】を実施しています。令和3年度の「チーム新・湯治」セミナーでは、チーム員が取り組んだモデル調査の結果、成果をチーム員と共有し、今後の「新・湯治」のあり方をチーム員の皆さんと一緒に考えます。是非ご参加ください。

新・湯治コンテンツモデル調査 《令和元年度～令和3年度》	新・湯治の効果に関する協同モデル調査 《令和2年度～令和3年度》
温泉地を中心とした自治体、団体、企業等による多様なネットワークづくりを目指した取組「チーム 新・湯治」。チーム員同士の連携や交流から、 <u>温泉地活性化のための新たなコンテンツを創出することを目的</u> としています。	温泉地が大学や医療機関などの専門機関と連携して、「新・湯治」の効果把握するための計画を立てて調査を実施し、国内外に発信する「新・湯治」による効果把握することを目的としています。

第10回「チーム新・湯治」セミナー

- 日 時：令和4年3月7日(月) 14:00～16:30
- 開催形式：オンライン ※新型コロナウイルスの感染予防のため Zoom を使用予定
- プログラム：以下の通り。

1. 開会挨拶

2. 「チーム新・湯治」セミナーの趣旨説明、講師紹介

※講演タイトルは、変更となる可能性があります。

3. 【発表1】国民保養温泉地 関金温泉ウエルネスの取組

[講師：倉吉市企画産業部商工観光課 新井庸俊氏]

令和2年度新・湯治コンテンツモデル調査。テーマは「温泉地×地域食材×転地療法」、関金温泉(鳥取県倉吉市)にて実施。

➡ 発表後、講師へ質問

4. 【発表2】東鳴子温泉でのテレワーク/ワーケーション

[講師：一般社団法人日本テレワーク協会 主席研究員 大沢彰氏]

令和2年度新・湯治の効果に関する協同モデル調査。テーマは「温泉地でのテレワークによる仕事の生産性、品質への影響」、東鳴子温泉(宮城県大崎市)にて北里大学大学院と連携して実施。

➡ 発表後、講師へ質問

5. 【発表3】加賀温泉郷でワークライフバランスを考える

[講師：加賀市産業振興部観光交流課 専門員 志田朝美氏]

令和2年度新・湯治の効果に関する協同モデル調査。テーマは、「温泉地×ワークライフバランス」、加賀温泉郷(石川県加賀市)にて金沢大学医療保険研究域医学系先進予防医学センターと連携して実施。

➡ 発表後、講師へ質問

6. 講師を交えた参加者との意見交換

7. 閉会挨拶

ご自身の活動をお知らせ(発表)したい方へ

今回のセミナーでは、自身の活動をお知らせ(発表)したい、参加者から反応を聞いてみたいという方に発表の時間を設けます。ご希望の方は、申込フォームでご申請ください。ただし、希望人数や内容によっては、ご希望に沿えない場合がございます。何卒ご容赦ください。お

講師プロフィール

あらいようしゅん

新井庸俊 氏 [倉吉市企画産業部商工観光課]

2020年倉吉市役所入庁。市内にある関金温泉の振興業務に従事。国民保養温泉地である関金温泉に滞在してもらうことで健康になる温泉地を目指し、自然を活かした「食・体験・運動・温泉」の組み合わせによるイベント事業等を展開している。

Web ページ: 関金温泉振興組合 (<https://ja-jp.facebook.com/sekigane/>)

関金温泉せきがね湯命館 (<https://yumeikan.com/>)

おおさわあきら

大沢彰 氏 [一般社団法人日本テレワーク協会 主席研究員]

1989年日本電信電話(株)入社。国際通信事業立ち上げに従事。事業再編でNTTコミュニケーションズ所属。マネージドサービス事業立ち上げ、情報セキュリティ事業推進、社会課題向けアプリケーション企画開発を担当。2018年より現職。ワーケーション、地方でのテレワーク、テレワークのマネジメントを専門に調査、研究に従事する。日本テレワーク学会会員。

Web ページ: 一般社団法人日本テレワーク協会 (<https://japan-telework.or.jp/>)

しだあさみ

志田朝美 氏 [加賀市産業振興部観光交流課 専門員]

アメリカやメキシコで勤務後、メキシコ政府観光局日本支部にて PR 業務を担う。2019年からは金沢大学客員研究員として石川県加賀市内宿泊施設の課題解決と高度化プロセスについて研究。その後、一般社団法人加賀市観光交流機構地域ブランディング・アドバイザーを経て、今年度より現職に至る。

Web ページ: 雨の日も、好きになる。加賀旅ガイドブック (<https://www.kracie.co.jp/himawari/visitkaga/>)

参加申込の方法

- 主な対象者**
- ①「チーム新・湯治」チーム員（構成員を含む）
 - ②「チーム新・湯治」への参加を検討している団体の方

-お申込み方法

下記申込フォームからお申込みください。

<https://reg18.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=mjsf-sfpcn-a2a6c02e155a2638ef2b2bfa8e8e4935>

★申込〆切: 3月3日(木) 17:00



こちらのQRコードからも申込フォームにアクセスできます。

-ご連絡事項

- ・オンライン会議システム Zoom の利用を予定しています。
- ・ご参加の際は、ご自身のパソコン、スマートフォン、タブレットいずれかをご用意ください。
- ・Zoom の使用に掛かる通信料は、参加者のご負担となります (Zoom の使用自体は無料です)。
- ・参加用 URL を事前にご連絡しますので、申込締切後のご参加は不可とさせていただきます。

お問い合わせ

(公財)日本交通公社 チーム新・湯治係(後藤・守屋・安谷)宛
[環境省 令和3年度「チーム 新・湯治」運営等実施業務 請負事業者]
【TEL】03-5770-8440 【FAX】03-5770-8359
【E-mail】shintoji-seminar@jtb.or.jp
【住所】〒107-0062 東京都港区南青山二丁目 7 番 29 号 日本交通公社ビル